

## 第 84 回 学長選考・監察会議議事概要

- 1 日 時 令和 4 年 9 月 13 日 (火) 16 時 45 分～17 時 50 分
- 2 場 所 Zoom 会議
- 3 出席者 三輪委員, 伊藤委員, 小田委員, 佐久間委員, 森委員,  
柴田委員, 松尾委員, 小野寺委員 以上 8 名  
\* 欠席者: 染矢委員, 富田委員  
\* オブザーバー: 田代監事, 逸見監事

### 4 議事概要の確認

第 83 回学長選考・監察会議議事概要が確認され, 承認された。

### 5 議事

#### (1) 学長在任 3 年間の業績評価の方法について

事務局から, 資料 1-1 から資料 1-4 に基づき, 学長在任 3 年間の業績評価の方法について説明があり, 意見交換の後, 審議が行われ, 一部字句修正のうえ承認された。また, 資料 1-4 「学長在任 3 年間の業績評価における学長面談の質問事項 (案)」については, 9 月末日を期限として各委員に意見照会することとされた。なお, 委員から意見のあった意向投票の結果の公示については, 次回以降にあらためて議論することとされた。

(主な意見及び質疑等)

- ・資料 1-1 の「3. 学長選考・監察会議における審議等」の「(2) 関係者の説明」とあるが, 関係者の意見聴取ではないのか。(関係者の意見聴取に字句修正することとされた)
- ・意向投票について, その結果を公表する必要があるのか。あくまでも意向投票であって, 本会議で学長候補者を決定する際の参考ではないか。
- ・意向投票については, 「国立大学法人新潟大学学長選考基準細目」の「16 意向投票の結果の確認, 報告及び公示」の「(2)」において, 「管理委員会は, 別記様式第 18 号により意向投票の結果を学内に掲示するとともに新潟大学ホームページ (学内専用ページ) に掲載する」とされている。

#### (2) 国立大学法人ガバナンス・コードを踏まえた学長選考方法等の見直しに係る検討について

事務局から, 資料 2-1 及び資料 2-2 に基づき, 国立大学法人ガバナンス・コードを踏まえた学長選考方法等の見直しに係る検討について説明があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・特になし

続いて, 事務局から, 学長選考方法等の見直しの検討事項のうち, 「①法人の長に求められる人物像 (資質・能力等) に関する基準について, 本学のミッションや特性を踏まえた学長に必要とされる資質・能力に関する基準が定められているか」について, 資料 2-3 及び資料 2-4 に基づき説明があった後, 意見交換を行い, 本日の委員からの意見を踏まえ原案を修正のうえ, 次回の本会議であらためて審議することとなった。

(主な意見及び質疑等)

- ・大学の継続性は重要なことであり、そのために学長の後継者を育てるサクセッションプランが必要である。そのため、「学長に求められる人物像（資質・能力等）」に後継者育成計画についても記載したほうがよい。
- ・課題については、何を掲げるか、どこまで細かく書くのかの議論が必要である。外部からの指摘事項や学長のビジョンを踏まえて掲げるのは分かりやすいが、新しいものを示してもらいたい必要もある。人物像だけでよいのではないか。課題はなくてもよいのではないか。
- ・人物像は変わらない理念のようなものであり、課題は変わりうるものと認識している。学外者が学長選考候補者となりうることも考慮し、本学として課題と思われることを学長選考候補者に示すことも重要ではないか。
- ・学長に何をやってもらいたいかをコミュニケーションできないと困る。課題は、そのためのツールになる。
- ・課題の位置づけが不明確になっている。前書きでは、人物像については明確になっているが、課題については触れていない。課題をどう使うのかが曖昧になっている。

続いて、事務局から、資料2-5に基づき、前回の本会議において、本日の本会議で報告することとしていた「補充原則3-3-4 学長選考・監察会議の委員の選任方法等の公表」に関する公表内容について説明があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・特になし